

敷島公園新水泳場仮囲い デザイン・アートコンテスト

アスリートの“挑戦と躍動”の舞台を、みずみずしい感性で彩る

群馬県では、全国初となる県予算の一定割合をアート振興に充てる「群馬パーセントフォーアート」推進条例を制定し、アートによる地域活性化を図るとともに、新しいことにチャレンジする人にとって群馬県が魅力的なランドマークになることを目指しています。

今回、群馬県では、現在建替え工事中の「群馬県立敷島公園新水泳場」建設現場の仮囲いをキャンバスに見立て、デザイン・アート作品を募集するコンテストを開催します。

新水泳場は、2029年に開催する国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会（愛称：湯けむり国スポ・全スポぐんま）の水泳競技会場となります。アスリートの“挑戦と躍動”の舞台となる水泳場建設の仮囲いを、若い皆さんの感性で彩っていただきたいと思います。

審査員には、本コンテストの趣旨にご賛同いただき、審査員長の内藤廣氏をはじめ、建築やデザインの分野で顕著な実績を有する方々にお願いしました。

高校生から大学院生まで、幅広い皆様のご応募をお待ちしています。

群馬県知事 山本一太

賞 金

最優秀賞 …1点 50万円

優 秀 賞 …1点 25万円

入 選 …5点 各5万円

※対象工事の仮囲いにおいて最優秀作品を採用します

対 象 地

群馬県立敷島公園新水泳場
(建替え工事中)
群馬県前橋市敷島町66

主 催

群 馬 県

募集対象

学 生 ・ 生 徒

- 大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専門学校、高校等に在籍する者
- 個人応募およびグループ応募ともに可

※詳細は募集要項を参照してください

共 催

一般社団法人群馬県建設業協会
群馬県建設事業協同組合

審 査 員

©今井智己



審査員長
内藤 廣

建築家
東京大学名誉教授
多摩美術大学学長



審査員
青柳 剛

一般社団法人群馬県建設業協会
会長
全国建設業協同組合連合会
会長



審査員
木村雅彦

デザイナー
株式会社GKグラフィックス
代表取締役社長
株式会社GKデザイン機構
取締役



審査員
谷川じゅんじ

スペースコンポーザー
ジェイ・ティー・キュー株式会社
代表取締役
デジタルハリウッド大学大学院
特任教授

©naoakiyamamoto



審査員
成瀬友梨

建築家
株式会社
成瀬・猪熊建築設計事務所
共同主宰

お問い合わせ

群馬県地域創生部文化振興課文化企画係
TEL:027-226-2592 Mail:bunshinka@pref.gunma.lg.jp

協 力：清水建設・池下工業建設工事共同企業体

詳しくは群馬県HPへ



「新水泳場への期待と湯けむり国スポ・全スポぐんまへのわくわく感を醸成」

- 仮囲いのデザイン・アートを通じてアスリートの熱気が沸き上がる“挑戦と躍動”の舞台である「湯けむり国スポ・全スポぐんま」への機運を高めます。
- 仮囲いのデザイン・アートを、建替え工事中新水泳場建設現場と公園利用者をつなぐ架け橋とします。
- 建設現場で働く人々を応援し、それを見守る人々にとっては建築が刻々と変化していく様子を鑑賞する観覧席となるようなアイデアを募ります。

スケジュール・審査方法

■ 応募登録・作品提出スケジュール

応募登録期限：令和8年2月20日（金）15時必着

作品提出期限：令和8年3月5日（木）正午必着

登録・提出先：bunshinka@pref.gunma.lg.jp

■ 審査方法

- 審査は2段階審査方式で行います。一次審査ですべての応募案の中から最終審査に進む上位作品を選出します。
- 最終審査は、一次審査を通過した上位作品のプレゼンテーション、質疑応答、審査会を経て、最優秀賞、優秀賞等を決定します。

(1)一次審査

令和8年3月中旬頃に審査結果を公表

一次審査の結果は、応募者にメールにて通知します。

(2)公開プレゼンテーション・最終審査・表彰式

令和8年3月26日（木）同日に審査結果を公表

場 所：群馬県立敷島公園管理事務所
（群馬県前橋市敷島町66番地）（予定）

※詳細は決まり次第群馬県ホームページにて公表します。

審査員プロフィール

審査員長

内藤 廣（ないとう ひろし）

- 建築家
- 東京大学名誉教授
- 多摩美術大学学長

1950年生まれ。1976年早稲田大学大学院修士課程修了後、フェルナンド・イゲラス建築設計事務所（スペイン・マドリッド）、菊竹清訓建築設計事務所を経て、1981年に内藤廣建築設計事務所を設立。2001～11年東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻にて教授、同大学にて副学長を歴任。2011年～同大学名誉教授。2007～09年にはグッドデザイン賞審査員長を務め、2022年からは日本デザイン振興会の会長を務める。また、2023年4月からは多摩美術大学学長。主な建築作品に、海の博物館、牧野富太郎記念館、島根県芸術文化センター、富山県美術館、とらや赤坂店、高田松原津波復興祈念公園 国営 追悼・祈念施設、東京メトロ銀座線渋谷駅、京都鳩居堂、紀尾井清堂など。

審査員

青柳 剛（あおやぎ たけし）

- 一般社団法人群馬建設業協会 会長
- 全国建設業協同組合連合会 会長

1949年群馬県沼田市生まれ。1974年 早稲田大学理工学部建築学科卒業、1976年 早稲田大学大学院理工学研究科修了。1994年から沼田土建株式会社代表取締役社長（現任）。2009年から一般社団法人群馬県建設業協会会長（現任）。2014年から全国建設業協同組合連合会会長（現任）。2022年から全国建設業協会労働委員長（現任）。2022年 土木学会働き方改革特別小委員会委員。2023年 群馬パーセントフォーアート推進会議委員（現任）。2025年 建設分野の外国人材育成・確保あり方検討会委員（現任）。主な受賞として、2017年早稲田大学稲門建築会特別功労賞受賞、2019年旭日中級章受章。

審査員

木村雅彦（きむら まさひこ）

- デザイナー
- 株式会社GKグラフィックス 代表取締役社長
- 株式会社GKデザイン機構 取締役

JR東日本サイン計画、宇都宮LRTトータルデザイン、丸ノ内ホテルのリブランディング、Yamaha Motor Font（UI書体）開発など、企業や自治体におけるブランディングや製品開発、交通システムなどの総合デザイン、組織のデザイン教育に携わる。「東京2025世界陸上」大会ロゴ審査委員長、グッドデザイン賞審査員、Golden Pin Design Award（台湾）審査員。多摩美術大学総合デザイン学科非常勤講師。主な著書に『トラヤヌス帝の碑文がかるる』『欧文書体百花事典』（共著）。主な受賞にブルネル賞、New York TDC賞、グッドデザイン賞ベスト100グッドフォーカス賞、SDA賞銀賞、JPDA賞金賞、都市景観大賞 大賞（国土交通大臣賞）など。

審査員

谷川じゅんじ（たにがわ じゅんじ）

- スペースコンポーザー
- ジェイ・ティー・キュー株式会社 代表取締役
- デジタルハリウッド大学大学院 特任教授

1965年生まれ。2002年、空間クリエイティブカンパニー・JTQを設立。
“空間をメディアにしたメッセージの伝達”をテーマに、さまざまなイベント・商空間開発・地域活性化事業など、シナジスティックな多領域協創を実現。独自の空間開発メソッド「スペースコンポーズ」により、環境と状況を組み合わせたエクスペリエンスデザインによる「場の記憶」の創出を目指している。主なプロジェクトとして、パリ・ルーブル宮装飾美術館「Kansei展」、平城遷都1300年祭記念「薬師寺ひかり絵巻」、NIKE「WHITE DUNK」、LEXUS Store Design マスタープラン、スマートシティ前橋アーキテクト、地域活性化事業アドバイザーなど。

審査員

成瀬友梨（なるせ ゆり）

- 建築家
- 株式会社成瀬・猪熊建築設計事務所共同主宰

1979年愛知県生まれ。2004年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了。2007年同博士課程単位取得退学、成瀬・猪熊建築設計事務所を共同設立。2009年東京大学特任助教。2010-2017年東京大学助教。2022年よりグッドデザイン賞審査員。
代表作に「Nishiogi comichi terrace」「お宿Onn 中津川」「LT城西」「ソウルメトロ・ノクサビオン駅デザイン改修（Dance of light）」など。主な受賞に、2025年度グッドデザイン・ベスト100、第28回 木材活用コンクール 林野庁長官賞、ウッドデザイン賞2024奨励賞、第33回AACA賞 優秀賞、大韓民国公共デザイン大賞 国務総理賞、第15回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 出展 特別表彰。主な著書に、「子育てしながら建築を仕事にする」。